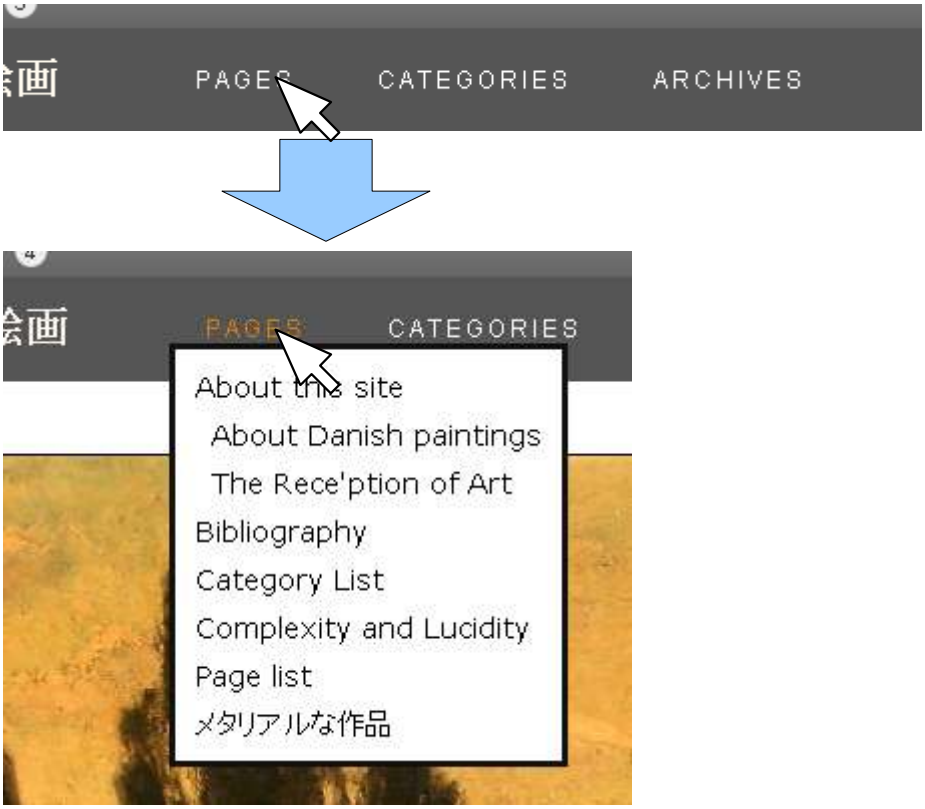
固定ページ・カテゴリリストメニュー表示プラグイン使用説明書

■機能

(1)画面上の、指定した文字列(以下、**メニュー起動文字列**とする)の上にマウスカーソルをかざすと、固定ページ表題のメニューや、カテゴリ、アーカイブのメニューを表示させることができる。

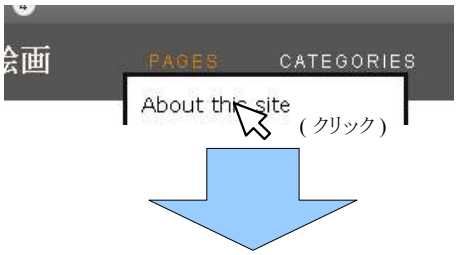
(例)「PAGES」という文字列を、メニュー起動文字列にした場合。

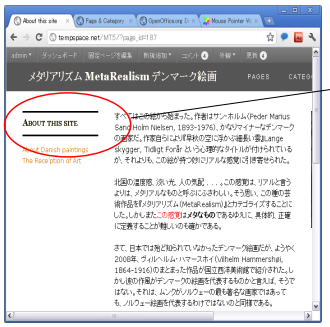


メニューの表示位置は、メニュー起動文字列の表示位置の下で、左端は揃えられる(上の例では「PAGES」の左右に padding が設定されているため、その分メニューが左に寄っているように見える)。

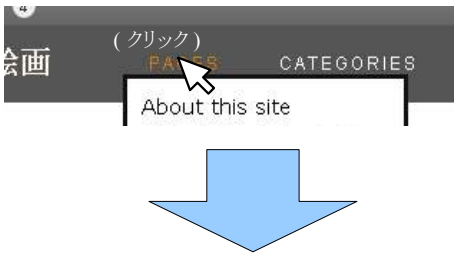
メニューの下端が表示しきれない場合は多列表示する。また、右端が表示しきれない場合は、表示位置が左に移動し、できるだけメニュー項目が隠れないようにする。

(2)メニュー上の固定ページ表題やカテゴリ名をクリックすると、当該固定ページやカテゴリページ、アーカイブページに移行する。





(3)メニュー起動文字列をクリックすると、固定ページや、カテゴリのリスト、アーカイブリストを、固定ページに表示。



■使用方法

(1)プラグインを導入・有効化する。

(2)テーマ内に以下の記述を行う。但し固定ページ・カテゴリ・アーカイブのうち必要なものに関する作業のみ行う。

(a)固定ページメニューのためのメニュー起動文字列を、以下のように記述。
・a タグ
・id は「page_list」(設定画面で変更可能)
・リンク先(href)は空欄。
(例)「Pages」という文字列を表示し、この上にマウスをかざすとページメニューを表示する場合
```
<a id="page_list" href="">Pages</a>
```

(b)カテゴリメニューのためのメニュー起動文字列を、以下のように記述。
・a タグ
・id は「category_list」(設定画面で変更可能)
・リンク先(href)は空欄。
(例)「Categories」という文字列を表示し、この上にマウスをかざすとページメニューを表示する場合
```
<a id="category_list" href="">Categories</a>
```

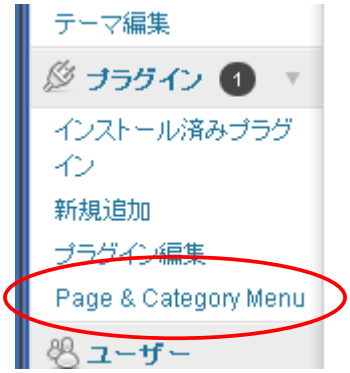
(c)アーカイブメニューのためのメニュー起動文字列を、以下のように記述。
・a タグ
・id は「archive_list」(設定画面で変更可能)
・リンク先(href)は空欄。
(例)「Archives」という文字列を表示し、この上にマウスをかざすとページメニューを表示する場合
```
<a id="archive_list" href="">Archives</a>
```

(3)固定ページを作る。但し固定ページ・カテゴリ・アーカイブのうち必要なものに関する作業のみ行う。

・固定ページリストを表示する固定ページを新規作成する。本文に
`[page_link_menu]`
と記述する。
・~~固定~~カテゴリリストを表示する固定ページを新規作成する。本文に
`[category_link_menu]`
と記述する。
・アーカイブリストを表示する固定ページを新規作成する。本文に
`[archive_link_menu]`
と記述する。

(4)設定をする

(a) Wordpress 設定画面左側「Page & Category Menu」のリンクをクリックする。



下図のような、本プラグインの設定画面に移行する。

(b)動作させるための必要最低限の設定：

・ID of the static page showing the page-list　の項目に、前記(3)の「固定ページリストを表示する固定ページ」のページ ID を設定する。ページ ID は、当該ページを開き、URL の以下の部分を確認する。但し当該ページを作成しない場合は 0 を設定する。

・同様に、ID of the static page showing the category-list　の項目に、前記(3)の「カテゴリページリストを表示する固定ページ」のページ ID を設定する。

・同様に、ID of the static page showing the archive-list　の項目に、前記(3)の「アーカイブページリストを表示する固定ページ」のページ ID を設定する。

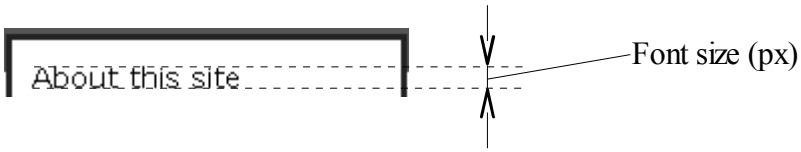
・もし、前記(2)「固定ページメニュー起動文字列」の ID を、「page_list」以外に変更した場合 (当該 ID が既にテーマで使用されていた場合など) 、ID of page-link element in HTML の項目に、代替の ID を設定する。但し固定ページメニューを設置しない場合は空欄にする。

・同様に、もし、前記(2)「カテゴリメニュー起動文字列」の ID を、「category_list」以外に変更した場合、ID of category-link element in HTML の項目に、代替の ID を設定する。またはカテゴリメニューを設置しない場合は空欄にする。

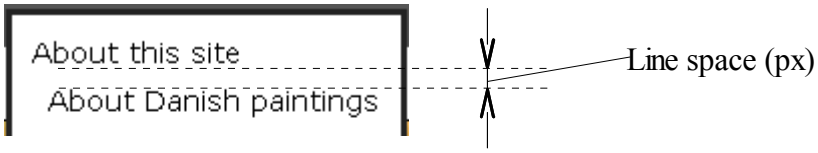
・同様に、もし、前記(2)「アーカイブメニュー起動文字列」の ID を、「archive_list」以外に変更した場合、ID of archive-link element in HTML の項目に、代替の ID を設定する。またはアーカイブメニューを設置しない場合は空欄にする。

(c)その他の設定

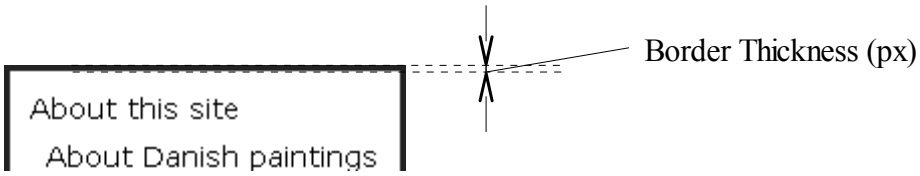
・Font size (px)
フォントのサイズを px 単位で指定する。



・Line Space (px)
行間隔を px 単位で指定する。

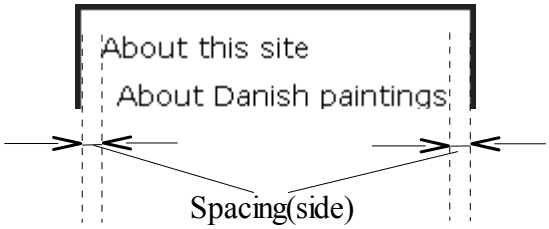


・Border Thickness (px)
外枠の太さを px 単位で指定する。

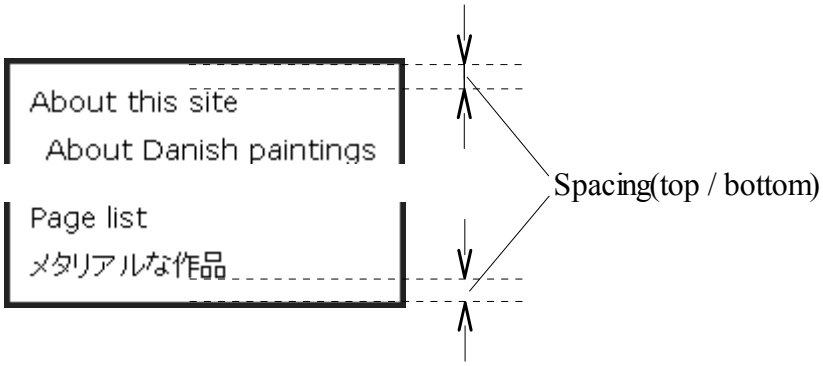


・Border Color
外枠の色を、#に続く 6 桁の 16 進数で指定する。

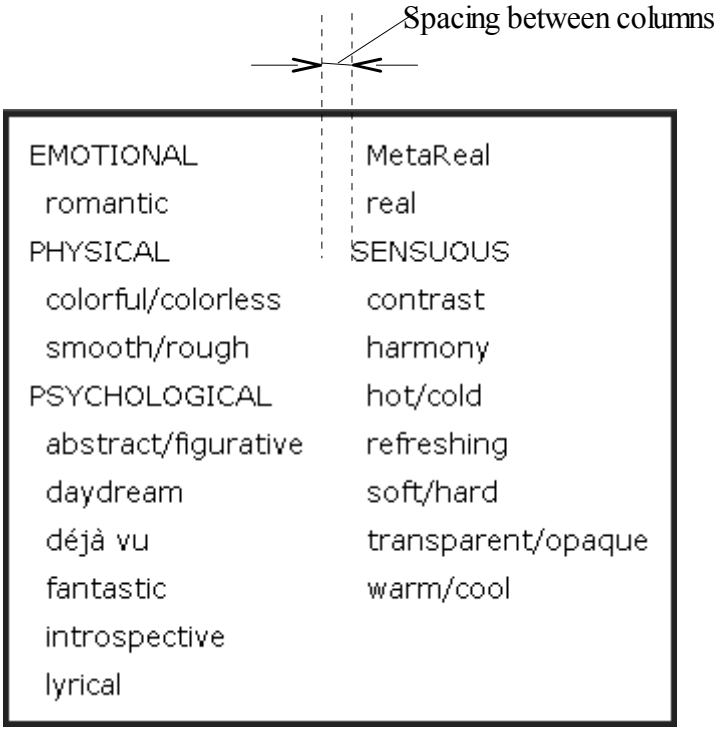
・Spacing (side) (px)
枠と文字までの距離(左右)を px 単位で指定する。左側は、インデントのない文字列、右側は、最も長い文字列と枠までの距離。



・Spacing (top / bottom) (px)
枠と文字までの距離(上下)を px 単位で指定する。



・Spacing between columns (px)
列と列の間隔を px 単位で指定する。全ての列の幅は統一され、インデントを含め最も長い文字列を基準に決定される。下図の例では、右下付近の「transparent/opaque」によって全ての列の幅が決定される。

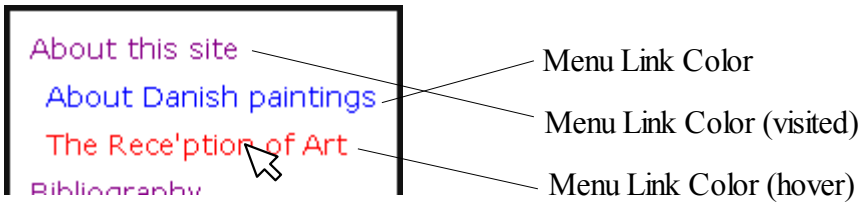


・Background Color
枠内の背景色を、#に続く 6 桁の 16 進数で指定する。

・Menu Link Color
メニュー上のリンク文字列(未訪問)の表示を、#に続く 6 桁の 16 進数で指定する。

・Menu Link Color(visited)
メニュー上のリンク文字列(訪問済)の表示を、#に続く 6 桁の 16 進数で指定する。

・Menu Link Color(hover)
メニュー上のリンク文字列(マウスをかざした場合)の表示を、#に続く 6 桁の 16 進数で指定する。



■その他
メニュー起動文字列をクリックしたとき、固定ページリストやカテゴリリスト、アーカイブリストを表示するページに移行する動作をさせないようにするには以下の設定を行う。

・設定画面の「ID of wordpress page which contains page-list」「ID of wordpress page which contains category-list」「ID of wordpress page which contains archive-list」の項目にそれぞれ「0」を設定。
・メニュー起動文字列は、<a>タグではなく、か で囲んで ID を指定する。

但し、以下の理由により上記の設定は推奨されない。
・SEO 上の問題 (検索ロボットから見て、トップページから各固定ページへの道筋が無い)
・視覚障害者が用いるスクリーンリーダーではメニューが読まれない。